

# 生ごみの臭い対策について

気温が高くなる時期に気になるのが生ごみの臭いです。  
ご家庭でできる生ごみの臭い対策をご紹介します。

## 臭いの原因

生ごみの臭いは「腐敗」が原因で発生します。  
腐敗は「水分」と「高い気温」で進むため、水切りと温度対策が効果的です。

## 生ごみの臭い対策

生ごみは、水切りの徹底や捨てる時のひと工夫で腐敗を防ぎましょう。  
以下で方法をご紹介します。

## 水切り



生ごみを水切りネットなどを使って、捨てる前に水をよく絞る。

※生ごみバケツに入れる時にはネットを取り除いてください。



生ごみを新聞紙などの上に置き、水分を乾かす。





濡らさずに調理できる食材は、なるべく濡らさない。(たまねぎの皮、きのこのへた、かぼちゃのわたなど。)

### 冷蔵又は冷凍する



生ごみをビニール袋等に入れ冷蔵又は冷凍する。魚の内臓など、腐りやすい生ごみに特に効果的です。

※生ごみバケツに入れる際には袋は入れないでください。

### EM活性液を使う



EM活性液を水で薄めてスプレーで生ごみに噴霧することにより消臭効果があります。

EM活性液は三笠市役所売店で500ml、1本300円で販売しています。

## 重曹をつかう、お茶・コーヒーの出がらしを使う



生ごみに重曹や重曹スプレーを直接ふりかけることで、臭いを軽減します。また、お茶やコーヒーの出がらしを乾燥させて生ごみに混ぜても、臭いを軽減します。

## この記事についてのお問い合わせ

三笠市役所 市民生活課 環境衛生係

電話 01267-2-3189

FAX 01267-2-7880

メール [eisei@city.mikasa.hokkaido.jp](mailto:eisei@city.mikasa.hokkaido.jp)